

事業番号

2023 - 文科 - 22 - 0210 - 04

令和5年度セグメントシート

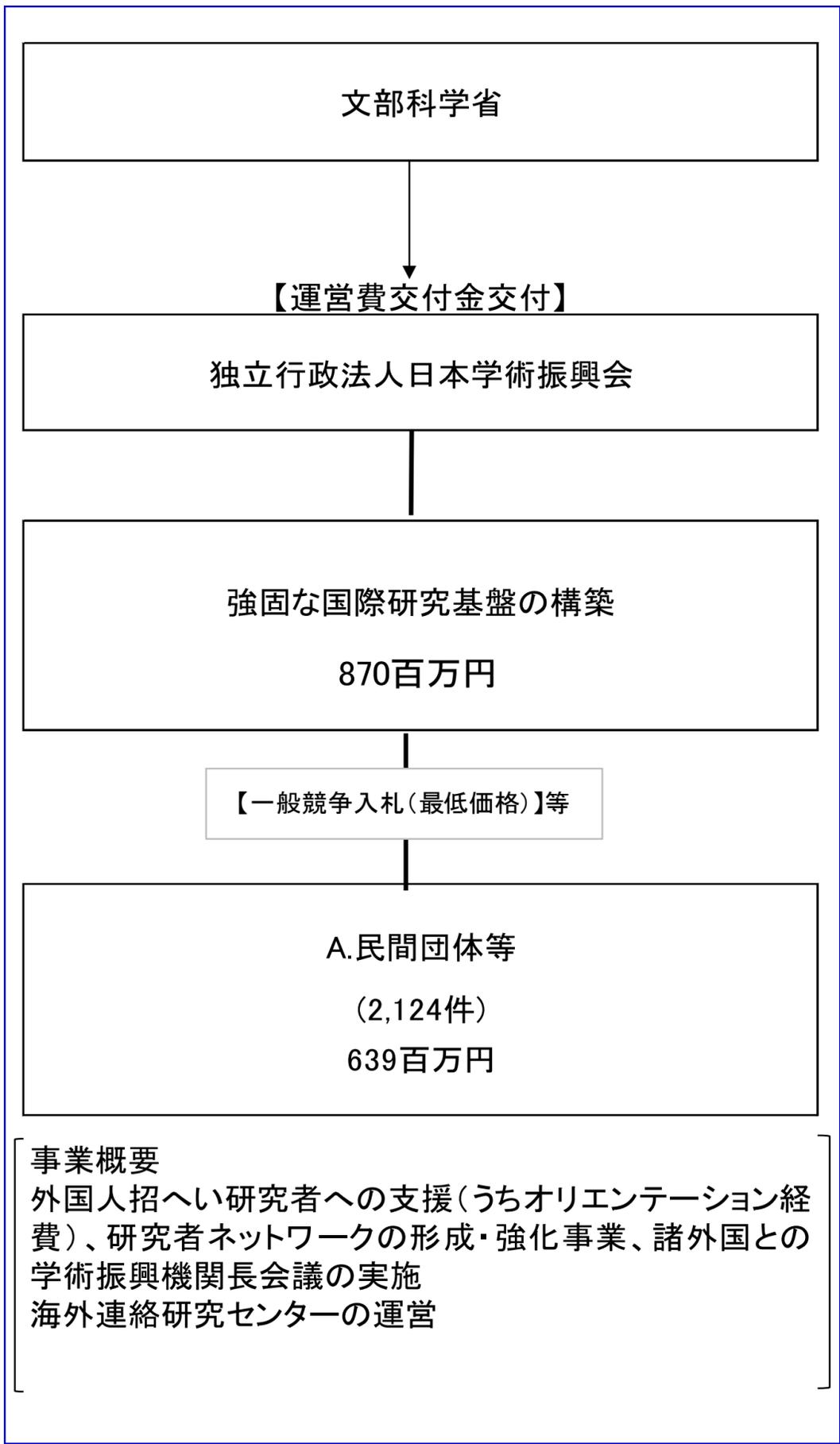
( 日本学術振興会 )

セグメント名	強固な国際研究基盤の構築			担当部局庁	研究振興局	作成責任者		
事業開始年度	平成15年度	事業終了(予定)年度	終了予定なし	担当課室	学術研究推進課	学術研究推進課長 田畑 磨		
会計区分	一般会計							
セグメント単位の考え方	第4期中期目標に基づいて区分している							
根拠法令 (具体的な条項も記載)	独立行政法人日本学術振興会法第15条			関係する計画、通知等	第6期科学技術・イノベーション基本計画 (令和3年3月閣議決定)			
				主要経費	科学技術振興費			
事業の目的 (5行程度以内)	科学技術・イノベーション基本計画など国の学術振興策を踏まえつつ、研究者の活動を安定的・継続的に支援することにより、学術の振興を目的とする我が国唯一の独立した資金配分機関(ファンディングエージェンシー)として、その責務を果たす。							
現状・課題 (5行程度以内)	我が国の研究現場では、論文の質・量ともに相対的・長期的な地位の低下や、若手をはじめとした研究者の環境改善が課題となっている。また、研究活動や国際的な研究交流についても、ポストコロナにおける在り方の変革が求められている。							
事業概要 (5行程度以内)	外国人招へい研究者への支援(うちオリエンテーション経費)、研究者ネットワークの形成・強化事業、諸外国との学術振興機関長会議の実施、海外研究連絡センターの運営							
事業概要URL	<a href="https://www.mext.go.jp/content/20230324-mxt_gakjokik-100000119_1.pdf">https://www.mext.go.jp/content/20230324-mxt_gakjokik-100000119_1.pdf</a>							
予算額・執行額 (単位:百万円)	経常収益	予算額	当初予算: 運営費交付金(A)	688	668	870	-	-
			補正予算: 運営費交付金(B)				-	-
							-	
							-	
							-	
		執行額	運営費交付金(C)	634	647	908		
			補助金等(D)					
			その他(E)	25	36	104		
			計(F) =(C)+(D)+(E)	659	683	1,012		
			運営費交付金収益の割合 =(C)/(F)	96.2%	94.7%	89.7%		
			運営費交付金収益化基準	業務達成基準	業務達成基準	業務達成基準		
経常費用	予算額(G)	713	723	917				
	執行額(H)	582	617	895				
	執行率(I) =(G)/(H)	82%	85%	98%				
令和5・6年度 予算内訳 (単位:百万円)	歳出予算項・目		令和5年度当初予算	令和6年度要求	主な増減理由(・要望額・予備費)			
	(項)	独立行政法人日本学術振興会運営費			備考: 運営費交付金については、令和5年度から第5期中期目標期間となり、セグメントが変更されたため記入していない。			
	(目)	独立行政法人日本学術振興会一般勘定運営費交付金						
	その他		-					
	計(A)		-	-				

活動内容① (アクティビティ)	海外研究連絡センター等が、所在地域の学術振興機関、在外公館、その他の海外拠点等と連携し情報の収集と発信に努め、我が国の大学等のグローバル化を支援するとともに、我が国の学術研究のプレゼンスの向上に寄与する。									
↓										
活動目標及び活動実績① (アウトプット)	活動目標	活動指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	5年度 活動見込	6年度 活動見込	
	海外研究連絡センター等の展開	海外研究連絡センター等における活動状況(JSPS事業説明に参加した人数)	活動実績 当初見込み	件	4,334	5,088	5,434	-	-	
↓	成果目標①-1の 設定理由 (アウトプット からのつながり)	我が国の大学等のグローバル化の促進や我が国の学術研究のプレゼンス向上のためには、学術振興機関との関係構築、セミナー・シンポジウムの開催、我が国の大学の海外展開の支援等、海外研究連絡センターにおける活動を計画的・継続的に実施していく必要があることから、研究者を含む外部有識者の知見を活用して実施される主務大臣による業務実績に関する評価の結果を短期アウトカムとして設定した。								
成果目標及び成果実績①-1 (短期アウトカム)	成果目標	定量的な成果指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	目標年度 5年度		
	独立行政法人通則法に基づく主務大臣による業務実績評価における標準評価以上の評価	標準評価(B評価)以上の評価を受けた項目の割合	成果実績	%	100	100	100			
			目標値	%	100	100	100	100		
達成度	%	100	100	100						
成果実績及び目標値の 根拠として用いた 統計・データ名(出典) /定性的なアウトカムに 関する成果実績	令和4年度における業務の実績に関する評価									
↓	成果目標①-2の 設定理由 (短期アウトカム からのつながり)	主務大臣による業務実績に関する評価結果を踏まえて、改善を図りながら事業を計画的・継続的に実施することで、海外研究連絡センターにおける学術セミナー・シンポジウムの開催が増加し、我が国の研究者や大学等研究機関の国際的なネットワーク形成を支援する拠点としての機能を果たすことで学術国際交流の持続的な発展を促すと考えられるため、成果指標として、定量的な実績を確認できる海外研究連絡センターにおける学術シンポジウム等の開催回数を長期アウトカムとして設定した。								
成果目標及び成果実績①-3 (長期アウトカム)	成果目標	定量的な成果指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	目標最終年度 9年度		
	我が国の研究者や大学等研究機関の国際的なネットワーク形成の支援	海外研究連絡センター学術シンポジウム等開催回数	成果実績	数	103	102	107			
			目標値	数	100	100	100	100		
達成度	%	103	102	107						
成果実績及び目標値の 根拠として用いた 統計・データ名(出典) /定性的なアウトカムに 関する成果実績	日本学術振興会調べ									
アウトカム設定について の説明	アクティビティ①について定性的なアウトカムを設定している理由									
	-									
アウトカム設定について の説明	アクティビティ①についてアウトカムが複数設定できない理由									
	-									

アクティビティから長期アウトカムについて6つ以上記載が必要な場合はチェックの上【別紙1】に記載								チェック	
独法所管部局による点検・改善									
点検結果	<p>目標年度における効果測定に関する評価(令和10年度)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・諸外国の学術振興機関等との交流を積極的に実施し、海外の学術振興機関とのパートナーシップの強化を図るとともに、着実に海外情報の収集・発信を行っている。</li> <li>・海外研究連絡センター及び学術情報分析センターを含む関係各所、各国の学術振興機関及び研究者ネットワークと意見・情報交換を行い、強固な国際研究基盤の構築に取り組んでいる。</li> </ul>								
改善の 方向性	諸外国との強固かつ双方向の国際研究基盤を構築・発展させるため、既存のネットワークを発展させながら、最新の国際的な動向を注視し、国際的視点に立って各事業を推進していくことが期待される。								
備考									
-									

資金の流れ  
(資金の受け取り先が  
何を行っているかにつ  
いて補足する)  
(単位: 百万円)



費目・用途 （「資金の流れ」において ブロックごとに最大の金額 が支出されている者について 記載する。費目と用途の双方 で実情が分かるように記載）	A.			B.		
	費目	用途	金額 (百万円)	費目	用途	金額 (百万円)
	業務物件費	旅券手配等業務	2.5			
	計		2.5	計		

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は 競争性のない随意契約となっ た理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	近畿日本ツーリスト株式会社	2010001187437	旅券手配等業務	2.5	随意契約(その他)	-	--	
2	近畿日本ツーリスト株式会社	2010001187437	旅券手配等業務	1.7	随意契約(その他)	-	--	
3	株式会社エヌオーイー	8010001129037	旅券手配等業務	1.4	随意契約(その他)	-	--	
4	株式会社霞が関トラベル	6010001013886	旅券手配等業務	1.4	随意契約(その他)	-	--	
5	ネットワンシステムズ株式会社	7010701007922	海外研究連絡センタークラウド メール運用支援業務等	1.4	随意契約(少額)	-	--	
6	有限会社翔永	1040002015784	海外研究連絡センター派遣者等・暫 定保険料	1.2	一般競争契約 (最低価格)	2	100%	
7	株式会社エヌオーイー	8010001129037	旅券手配等業務	1.2	随意契約(その他)	-	--	
8	株式会社エヌオーイー	8010001129037	旅券手配等業務	1.2	随意契約(その他)	-	--	
9	東武トップツアーズ株式会社	4013201004021	旅券手配等業務	1.1	随意契約(その他)	-	--	
10	株式会社エヌオーイー	8010001129037	旅券手配等業務	1.1	随意契約(その他)	-	--	

国庫債務負担行為等による契約先上位10者リスト

	ブロック 名	契約先	法人番号	業務概要	契約額 (百万円)	契約方式	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は 競争性のない随意契約となっ た理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	A	近畿日本ツーリスト株式会社	2010001187437	旅券手配等業務	2.5	随意契約 (その他)	-	--	
2	A	近畿日本ツーリスト株式会社	2010001187437	旅券手配等業務	1.7	随意契約 (その他)	-	--	
3	A	株式会社エヌオーイー	8010001129037	旅券手配等業務	1.4	随意契約 (その他)	-	--	
4	A	株式会社霞が関トラベル	6010001013886	旅券手配等業務	1.4	随意契約 (その他)	-	--	
5	A	ネットワンシステムズ株式会社	7010701007922	海外研究連絡センタークラウド メール運用支援業務等	1.4	随意契約 (少額)	-	--	
6	A	有限会社翔永	1040002015784	海外研究連絡センター派遣者等・暫 定保険料	1.2	一般競争契約 (最低価格)	2	100%	
7	A	株式会社エヌオーイー	8010001129037	旅券手配等業務	1.2	随意契約 (その他)	-	--	
8	A	株式会社エヌオーイー	8010001129037	旅券手配等業務	1.2	随意契約 (その他)	-	--	
9	A	東武トップツアーズ株式会社	4013201004021	旅券手配等業務	1.1	随意契約 (その他)	-	--	
10	A	株式会社エヌオーイー	8010001129037	旅券手配等業務	1.1	随意契約 (その他)	-	--	